さわやかな秋の休日

津山市青年まつり

10月4日、グリーンヒルズ津 山で津山市青年まつりが行われ ました。この祭りは明日の津山 を担う青年たちが1つの事業を 企画運営することで、青年同士

の連帯感や交流を図ることを目的としています。

日中はフリーマーケットや模擬店、流木を使ったオリジナルのストラップなどの製作、夜には5,000個の電球を使ったイルミネーションやバンド演奏などがあり、訪れた人は秋の休日を楽しんでいました。







スポーツの秋を満喫!!

つやま市民スポーツ祭市民憲章デー合同祭典

10月12日、第32回つやま市民スポーツ祭・市民憲章デー32周 年合同祭典「来て、見て、しんちゃいカーニバル」が津山陸上 競技場を主会場に開かれました。

おなじみのリレーカーニバルやちびっ子ずもう秋場所、綱引きなどの各種レクリエーションゲームが行われ、参加者は心地よい汗を流しました。

また、「晴れの国おかやま国体」のPRに国体特別応援団の森末慎二さんが駆けつけ、トークショーや抽選会の司会などで会場を盛り上げました。



くらしと消費生活展

「いのちにやさしいくらし~広げようグリーンコンシューマーの環~」をテーマに、第27回くらしと消費生活展が、10月19日、グリーンヒルズ津山リージョンセンターとその周辺で開催されました。

今回は27団体が参加し、グリーンコンシューマー(環境を大切にするという視点で商品を選ぶ消費者)についての説明や環境にやさしい取り組み、悪質商法を防ぐ取り組みの紹介などがあり、訪れた人たちは身近な問題に関心を高めていました。







広げよう男女の輪

さん・さん祭り開催

10月5日・6日、津山男女共同参画センター「さん・さん」を主会場に「さん・さん祭り2003」が開催されました。この祭りは、市民のみなさんに男女共同参画について広くPRするため開催されたもので、今回で2回目。「さん・さん登録団体」による学習会や作品展示、人形劇などの演芸会やフリーマーケットなどさまざまな催しが行われ、多くの人でにぎわいました。

また、翌日には男女共同参画標語の表彰式や桂文也さん(落語家)のジェンダー(社会的・文化的に形成された性差)をテーマにした講演と落語が行われました。



男女共同参画標語 最優秀作品

「男(ひと)と女(ひと) 共に社会の パートナー」 石井克己さん(沼)